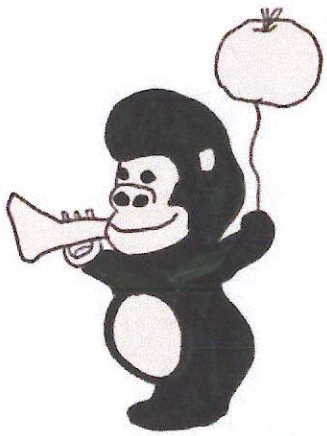
子ども音楽朗読劇

りんごりらっぱ



🍎りんごりらっぱの自己紹介🍎

りんごりらっぱの活動は、これからを生きる子ども達に、命と自然の繋がり、命の大切さ、自然の大切さを楽しく伝えていきたい、という想いから始まりました。今すぐわからなくても、大人になってから思い出したり、何かに繋がったり…そんな種をまいていけたらいいな、と思っています。
子ども達に向けて始まった活動ですが、年齢関係なく、観てくださった方達がそれぞれの心で物語を感じて下さっています。
物語、音楽、歌、全てオリジナルで制作していますので、ワクワクしながら観て頂けたら嬉しいです。
多くの方々にりんごりらっぱの愛ある物語が届きますように。

🍎りんごりらっぱの３つのお話🍎

①ぼくのいのち～水～　（所要時間15分）

「だれも信じてくれないから君にだけ話すよ。」
小学三年生のこうきくんが、お母さんにおつかいを頼まれて、八百屋にニンジンを買いに行った時のこと。
突然、目の前に現れたのは青い龍神。その龍神は、この世でいちばんの宝を教えてくれた。
この世で1番の宝物。君にはそれがなんだかわかるかな？

②ぼくのいのち～母～　（所要時間25分）

ぼくのいのちはどうやってきたと思う？ぼくのいのちはどこからやってきたと思う？
ひとりの天使が教えてくれた、小さな小さなひとりの男の子が生まれるまでの命の物語。
「私のところにくることを約束してきた天使の子。」
大切な大切な命。みんな生まれてきてくれてありがとう。

③森の守り人　（所要時間25分）

ある日、イチョウの木のそばで、森の守り人【クルック】と、森へ遊びにきた子うさぎ【サック】が出会います。サックはクルックに森のことをたくさん教えてもらい、クルックはサックの純粋な心や好奇心にワクワクさせてもらう日々を過ごしていました。
一方、サックのお母さん【マドリー】は、いうことを聞いてくれないサックにため息がでてしまう毎日。
絡まっていたマドリーの心が、クルックとの出会いで少しずつほどけていきます。
「君は愛溢れているよ」　「悩みの種も花を咲かせたい」
子育て中のお母さんたちに届けたい物語です✨